

私がよかったなあと思ったのは、みんなで楽しくできたことです。はじめは、きんちょうしていたけど、物を売って、お客さんが「ありがとう。」と笑顔で言ってくれました。そのお客さんの笑顔で私たちのきんちょうもほぐされて、楽しくすごせました。

でも、実際にお客さんがくるときんちょうして笑顔がなくなってしまいました。お店の人に声をかけてもらいながら行いました。外国の人がきていて、私たちが少しこまっていたら、友達が英語で話していました。すごい！と思いました。

私は、初めてお店を出すと聞いたときは、とても楽しみでした。

でも実際にやってみると、わからないことだらけでした。そんな私たちに、商店街の人たちが、やさしく教えてくれたり、声をかけてくれたりしました。

私は、あらためて、お父さんとお母さんにかんしゃしたいと思います。ありがとう！

子ども商店街で学んだこと、商売する楽しさ、お客さんが喜んでくれたときのたっせい感をこれから生かしていけたらいいなあと 생각합니다。みんなで協力して作って、せいこうさせた「琢成なないろ商店街」。いろんなことがあったけど、みんなで楽しくできたのでよかったです。

今日は、なないろ商店街がありました。私のグループは、なないろ食品でした。私は広告係だったけど当日はせん伝にまわりました。せん伝は思ったより大変で、品数もいっぱいあってすごく大変でした。おすすめ商品やその品をどのように調理するとおいしいかなどをおすすめしたりしました。前の日にちらしを配ったお店の人も来てくれました。あつこ先生もいっしょにせん伝してくれました。1ヶ月、がんばって用意したかいがあったなあと 思いました。無事終わってよかったです。みんなでやっているうちにだんだん楽しくなってきたのでよかったです。